

# 南アルプス・北岳

2022.7.30~8.1

参加者 5 名 (記・SASA)

## 7月30日 (土)

京都 (7:51) — (9:37) 静岡 (9:45) — (12:05) 甲府 (14:06) — (16:00) 広河原

1 日ばかりで広河原に到着。山荘はオープン直後でトイレはホテル並み・お風呂も完備・小綺麗な山奥のロッジでした。

ダウンロードしてあった地図アプリを開けようとするも、開けない。au は圏外で山荘の Wi-Fi は利用できず。地図を開いておいた N さんは同じ au でも、アプリが起動しました。

## 7月31日 (日)

広河原山荘 (4:34) — (5:05) 大樺沢分岐 — (7:37) 白根御池小屋 (8:00) — (11:04) 小太郎分岐 — (11:59) 北岳肩の小屋  
総時間 (約 7 時間半) 距離 4.8Km

足に自信がないので、早立ち。野呂川にかかっている吊り橋を渡り、古い山荘あとを右手に見ながら 20 分も登っていくと、大樺沢の音が大きくなり分岐にきました。そこは以前の台風で荒れ、補修工事中で通行禁止。

私たちは勿論樹林帯コース。昔はあまりなかった階段がいくつも取り付けられています。喘ぎながらゆっくり登っていきました。たくさんのグループが私たちのグループを追い越し、林床では、カニコウモリが頑張れよと、揺らいでいます。

山腹をトラバースするところまでの 550m の標高差はやはり、アルプス。低山の 550m とは比べ物にならないくらいしんどい。白根御池小屋の冷たい水で喉を潤し一息つきました。

太陽が照りつける草スベリコースには、たくさんの小さな白い花のヒメコゴメグサ、鮮やかな赤紫のタカネナデシコ・ハクサンフウロ、グンナイフウロ・黄色のオトギリソウ、ミヤマキンポウゲなどの花が招いていましたがそれどころではない。カメラを取り出す元気もなく、ちらっと目の端で見やりながら、一步一步の登りです。それでも、ダケカンバ林の中に広がる一面のマルバダケブキの景色や、鳳凰三山の眺めに慰められながら、高度を稼いでいきました。

右股コースの分岐点を少し過ぎると、ウサギギク、ヨツバシオガマ、イブキトラノオ、ムカゴトラノオなどの高山植物のお花畑が左手に広がっていました。シナノキンバイ、ハクサンイチゲ・コバイケイソウなどの目立つ花は咲き終わっていたようです。小太郎尾根分岐で、仙丈や鳳凰三山を眺め一服。本当につらい 3 時間の登りでした。

分岐から肩の小屋までは 1 か所急な岩場がありましたが、急登から解放され、オヤマノエンドウを探しながら稜線を歩きました。(すでに終わっていたようで、一株も見つけることができませんでした。) 肩の小屋につき、午後から天気が悪くなるので、この日の行動は終了。

## 8月1日 (月)

肩の小屋 (4:26) — (5:23) 北岳 (5:45) — (6:26) 肩の小屋 (7:40) — (7:50) 小太郎分岐 — (9:27) 白根御池小屋 (9:45) — (12:40) 広河原山荘

朝いちばんのガレ場歩きはつらく、慎重に踏み外さないように1時間かけて歩き、山頂に立ちました。山頂は360度の展望で、富士山は眠りから覚めたような、清々しい姿で立っています。間ノ岳・塩見・仙丈・甲斐駒・鳳凰三山はもちろん、八が岳・槍、穂高、薬師、後ろ立山の北アルプス・乗鞍・御岳、恵那山などの山々が一望できました。まだまだ見えましたが、私にはわかりませんでした。

とにかく、来て良かったの一言です。朝のすんだ空気の中に聳える山々の景色は、日帰り登山では味わえない醍醐味です。のろまの亀さん登山のご褒美です。

小屋に戻り、朝食の弁当を食べ、下山開始。白根御池までは予定通り下りてきました。樹林帯のトラバース道後半から、疲れが出てきて、時間を食いましたが、無事広河原につき、800円のシャワーを浴び、14:00のバスに乗って帰阪しました。

今回が私の南アルプス卒業登山となるかもしれません。



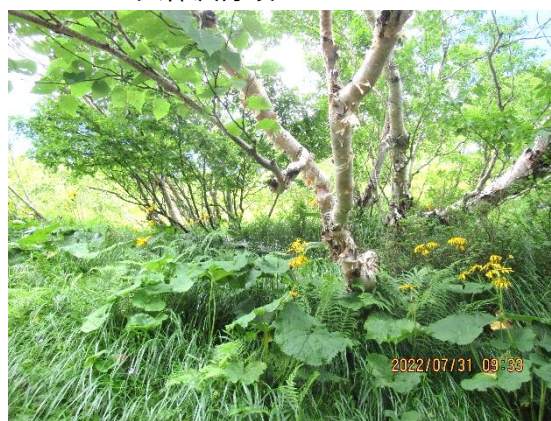
広河原山荘出発です



大樺沢分岐



白根御池小屋には外に簡易トイレ（100円）



広い範囲でマルバダケブキが咲いていた



小太郎尾根分岐



小太郎分岐からの仙丈ヶ岳

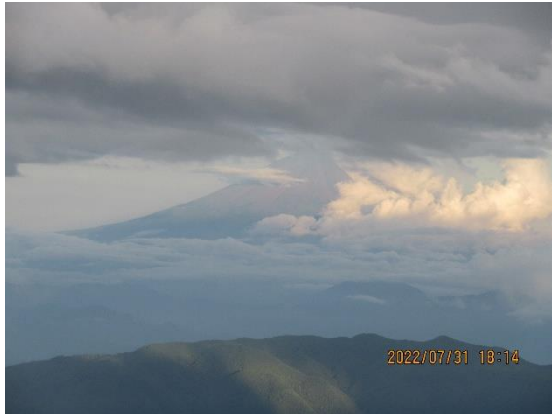




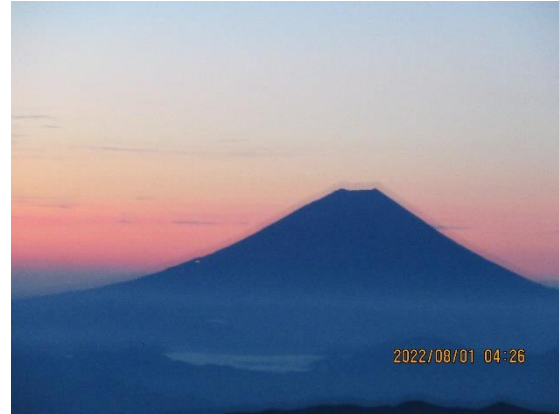
肩の小屋と北岳・日曜日にもかかわらず  
休まず改装工事を行っていました



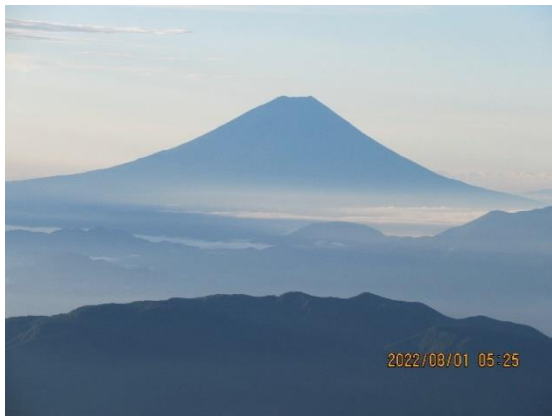
肩の小屋広場前からの鳳凰三山  
雲が上がってくるのいい雰囲気



雲が覆い夕間迫る富士



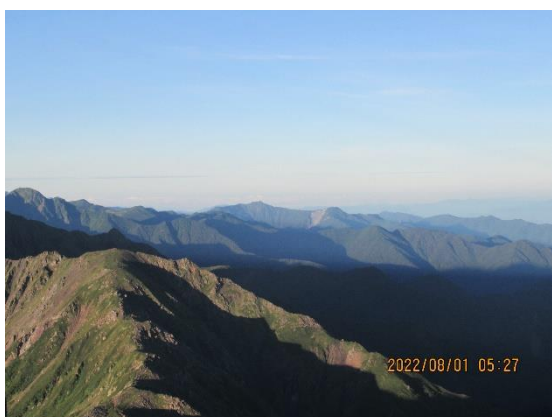
北岳に登る途中・朝焼けの富士



北岳山頂から・富士山を望む



仙丈と甲斐駒を従えてパチリ



間ノ岳の後方に塩見岳  
写真が下手で残念山々を撮れず

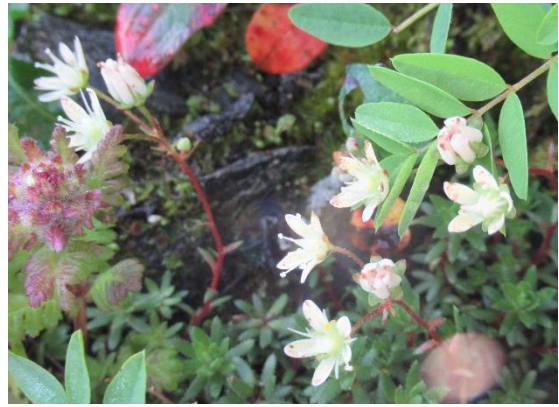


ミヤマシオガマ





イワオウギだと思いませんか？



シコタンソウ



イワベンケイは露がついている方が綺麗



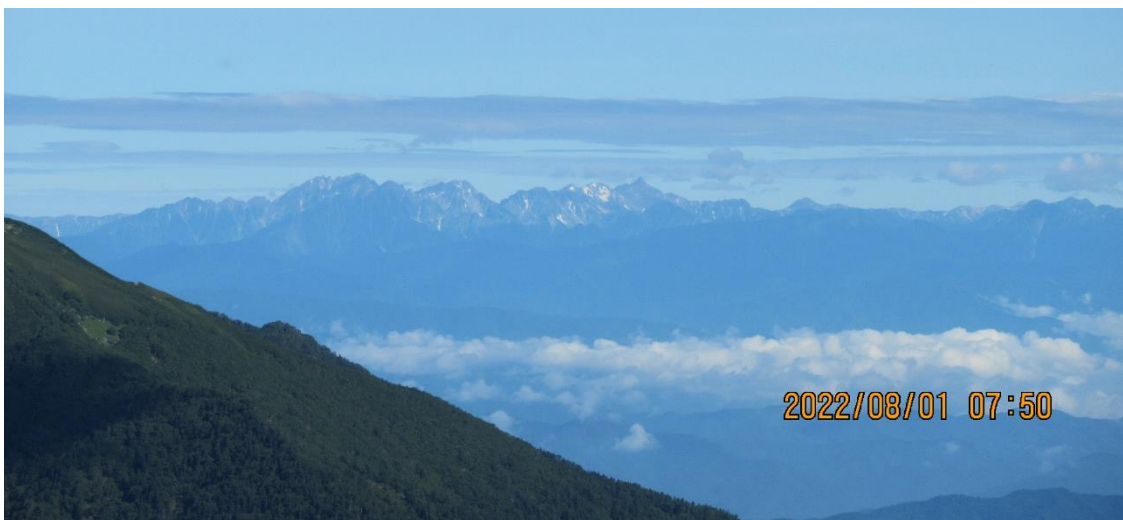
ハハコヨモギも露に濡れたほうが最高



ミヤマミミナグサ



ミヤマハナシノブ



小太郎尾根分岐からの北アルプス





小太郎尾根分岐からの北岳



草スベリからの白根御池



吊橋を渡ると広河原山荘はもうすぐ。  
やれやれ、辛い歩きも終了。  
花の写真を撮りたかったのに、それどころ  
ではなかった山行でした。また、行きたくな  
るでしょうか？

#### 他に見つけた花

##### 稜線で

イワギキョウ・タカネツメクサ  
マンネングサ・タカネヒゴダイ  
チングルマ・ナナカマド

##### 草スベリで

ミソカワソウ・エゾシオガマ・ニガナ  
タカネヨモギ